

平成25年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	地方環境事務所における環境影響評価審査体制強化費		<b>担当部局庁</b>	総合環境政策局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成20年度～		<b>担当課室</b>	環境影響審査室		室長 瀬川 恵子		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	9 環境政策の基盤整備 9-2 環境アセスメント制度の適切な運用と改善				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	環境影響評価法 第23条		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	環境影響審査を行う際に、地域の特性を踏まえた適切な環境影響評価が確実に実施されるように措置する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	地域特性を踏まえた環境影響評価審査ガイドラインの作成や現地調査により、適切な環境影響審査を行う。また、環境影響評価手続終了後のフォローアップを進めるため、事後調査報告書の収集等を行う。この他、地方環境事務所における環境影響評価関連業務の補佐役として、環境影響評価業務に携わったことのある民間調査会社経験者等の地域の環境情報に詳しい者を雇用し、環境影響評価の審査に係る情報の収集・整理等を行う。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	8	18	18	21	20	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計	8	18	18	21	20		
	執行額	8	17.7	15				
執行率(%)	100%	98%	83.3%					
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	成果実績			-	-	-	-	
	達成度		%	-	-	-		
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	地方環境事務所における個別案件のフォローアップの実施数			件	25	106	46	-
	活動実績 (当初見込み)			( 133 )	( 142 )	( - )		
<b>単位当たりコスト</b>	326 (千円/件)		算出根拠	執行額/フォローアップ実施数 =15,000千円/46件				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	委員等旅費	0.4	0.4					
	環境保全調査費	20.7	20.0					
	計	21	20					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	地方環境事務所は、国としての視点で現地を確認するため主体的に現地調査等を実施し、その結果を踏まえて環境大臣意見の形成に関わる事務を行っており、その性格及び目的上、民間等に委ねられるものではない。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	支出先の選定は、一般競争入札(総合評価落札方式)で行っており、競争性は確保されている。また、事業の目的に応じて業務内容を絞り込んだ仕様書に基づき業務を行っており、コストの削減にも努めている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	全国的見地からの審査に必要となる情報・知見についての調査検討は環境本省が行い、地域における環境情報の整理、地域固有の自然・社会条件や問題点の把握等は地方環境事務所が行うことで効率性を確保している。地方環境事務所が整理、把握された地域の情報を活用することで、迅速かつ一層環境保全に配慮した審査の実施を確保することができる。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	環境本省から地方環境事務所に費用を配賦し、重要案件の継続的なフォローアップ、地域に密着した戦略的環境アセスメントに対する環境省意見の提出等の成果を挙げており、重要な事業となっているため、今後とも継続的に効率的な事業の実施に努める。					
外部有識者の所見						
—						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	321	平成23年	269	平成24年	276

事業全体の企画立案・検討、統括管理等

環境省  
15百万円

北海道地方環境事務所  
2百万円

東北地方環境事務所  
5百万円

関東地方環境事務所  
2百万円

近畿地方環境事務所  
2百万円

九州地方環境事務所  
5百万円

(重要な個別案件のフォローアップ、各地方環境事務所版の審査ガイドラインの作成等)

【公募】

H.個人A(アセス  
サポーター1名)

【公募】

I.個人B(アセス  
サポーター1名)

【総合評価入札・請負】

A.中電技術コンサル  
タント(株)東京支  
社  
2百万円

【総合評価入札・請負】

B.中電技術コンサル  
タント(株)東北営  
業所  
2百万円

【随意契約・請負】

C.(株)総合環境計  
画  
2百万円

【総合評価入札・請負】

D.(株)総合環境計  
画  
2百万円

【随意契約・請負】

E.(財)九州環境管  
理協会  
0.6百万円

【随意契約・請負】

F.(株)マルクスイン  
ターナショナル  
0.6百万円

【随意契約・請負】

G.博多印刷(株)  
0.1百万円

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万  
円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.中電技術コンサルタント(株)東京支社					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	環境影響評価終了案件フォローアップ調査等事業	1.2			
旅費	現地視察 ヒアリング調査等	0.2			
諸謝金	ヒアリング謝金	0.03			
印刷製本費	報告書	0.02			
一般管理費		0.22			
消費税及び 地方消費税		0.09			
計		1.8	計		0
B.中電技術コンサルタント(株)東北営業所					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	環境影響評価終了案件フォローアップ調査等事業	1			
旅費	現地視察、ヒアリング調査等	0.6			
印刷製本費	報告書	0.08			
諸謝金	ヒアリング謝金	0.01			
消費税及び 地方消費税		0.09			
計		1.8	計		0
C.(株)総合環境計画					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	環境影響評価終了案件フォローアップ調査等事業	1.4			
旅費	現地視察、ヒアリング調査等	0.06			
印刷製本費	報告書	0.04			
諸謝金	ヒアリング謝金	0.02			
一般管理費		0.25			
消費税及び 地方消費税		0.08			
計		1.85	計		0
D.(株)総合環境計画					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		1.8	計		0

本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中電技術コンサルタント(株)東京事務所	環境影響評価終了案件フォローアップ調査等事業	2	4	96.8%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中電技術コンサルタント株式会社 東北営業所	環境影響評価終了案件フォローアップ調査等事業	2	4	69.7%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)総合環境計画	環境影響評価終了案件フォローアップ調査等事業	2	不随随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)総合環境計画	環境影響評価終了案件フォローアップ調査等事業	2	6	72.7%

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)九州環境管理協会	平成24年度九州・沖縄地方における環境影響審査ガイドライン策定業務	0.6	随意契約	

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)マルクスインターナショナル	地熱発電の可能性と環境影響評価に関するシンポジウムの開催	0.6	随意契約	

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	博多印刷(株)	環境アセスメントにおける環境保全措置ベストプラクティス集2012作成業務	0.1	随意契約	